

「国際 VHF 無線の諸規制の緩和」に関する意見収集

JSAF 通信委員会はヨット始め多くのプレジャーボートの航行安全を確保するため、他船舶との直接交信を行うための手段として国際的な共通インフラである国際 VHF の普及活動を目指します。そのため、普及の阻害要因となっている以下の諸規制の緩和を求めています。

- ・誰でもが簡単に取得できる無線従事者資格
- ・自ら行うことができる簡便な無線局免許申請
- ・安価な輸入機器が使える技術基準適合証明の緩和 など

こうした活動に対し、メンバーおよびメンバー外の方々からのご意見を求めます。

ご意見記入欄

私は、今般、第一級海上特殊無線技士の免許を取得し、かつ国際 V H F の無線局を開設しましたが、その苦労は非常に大きなものがありました。

例えば、免許取得のために平日を含めて 3 日間も講習を受ける必要がありました（英語免除の場合）。

更に、免許を取得してから無線局を開設しようとしたが、総務省のホームページを見ただけでは申請書を適切に書くことができず、関東総合通信局へ行って相談を受けなければなりません。現状では、素人が独力で申請書を仕上げるのはかなり難しいものといわざるを得ません。

また、無線機も非常に高額であり、負担は大きいものがあります。

安全のために私はこのような苦労を厭いませんでしたが、プレジャーボートを楽しむものが全てこの負担を受け入れるとは思えません。海上交通の安全のためには、是非とも、様々な参入障壁を除いていただければと思います。

ご意見送り先

FAX の場合 03-3481-0414 JSAF 事務局

e-mail の場合 head@jsaf.or.jp 同上

ご意見の公表を望む場合

<http://www.geocities.jp/tiarashore/menu.htm> 「国際 VHF 開放を！」ヨット連絡会